

在外教育施設派遣教員を希望される方々へ

現在、世界各地に在外教育施設（日本人学校・補習校）があり、海外で生活している日本の子どもたちが通っています。毎年、全国各地から在外教育施設に派遣される先生方がいらっしゃいます。網走管内からも現在3名の先生方が日本人学校で活躍されています。

在外教育施設で働いてみたいけど、どのようにすれば派遣されるのかわからない人たち、面接ではどのような質問をされるのかを知るためのページです。



派遣までの流れは…

毎年、5月上旬に応募要項が配布される。

（受験を希望する方は、年度当初に管理職に伝えておくといいです。）

今年度（平成21年度）すでに各学校に派遣を希望される方々へ募集要項が配布されています。

管内での面接 北海道での面接 文部科学省での面接があります。

（それぞれの面接で合格しなければなりません。）

文部科学省での面接に合格すれば、派遣教員として内定されます。その後、研修などを行います。

どの国に派遣されるかは、わかりません。自分の行きたい国に行けるとは限りません。どの国に派遣されても構わないという気持ちが必要です。

面接での質問内容は…

- ・日本人学校の教員を希望した理由を具体的に述べてください。
- ・日本人学校へ行ったら何ができるのか詳しく述べてください。
- ・海外の子どもたちに何を教えてあげようとしているのですか。
- ・日本人学校の児童・生徒が抱える問題点とは何か答えてください。
- ・海外の子ども達が帰国したときの問題点は何ですか。
- ・在外教育施設の情報を得るために、どのようなことをされましたか。
- ・国際理解教育を進める上で、大切なことは何ですか。課題は何ですか。
- ・あなたの学校で国際理解教育は進んでいると感じていますか。その訳も教えてください。
- ・研究団体の中でどのような取り組みをされていますか。
- ・現在校で、個人的に取り組んでいることは何か。（研修・教材開発・学級経営など具体的に）
- ・あなたの子どもたちに、どんな力をつけさせたいと考えていますか。
- ・そのために日常の授業でどのような取り組みをされていますか。

その他にも、様々な視点で面接官から質問をされます。もっと詳しいことを知りたい方は、下記の日程で講習会を行いますので、ご参加ください。

在外教育施設派遣教員希望者講習会

日時	平成21年5月16日（土）	13:30～15:30
場所	北見市立南小学校	
内容	面接に際しての講話、模擬面接など	

希望される方は、各学校に配布された「海外教育事情研修会」のご案内をご覧ください。